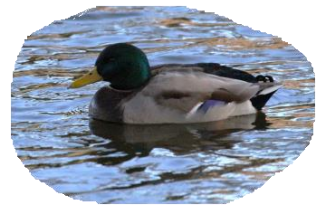


# かわせみ

2024  
第101号  
(2月15日発行)



春の訪れとともに、公園内ではさまざまな生物が活動を始めます。蠟梅(ろうばい)は早々と1月末に花が咲き始め、その他にもさまざまな植物が芽生えてきます。公園で冬を越した冬鳥たちも、そろそろ旅立ちをする頃となりました。ぜひ丸山公園に来て、季節の変化を肌で感じてみてください。

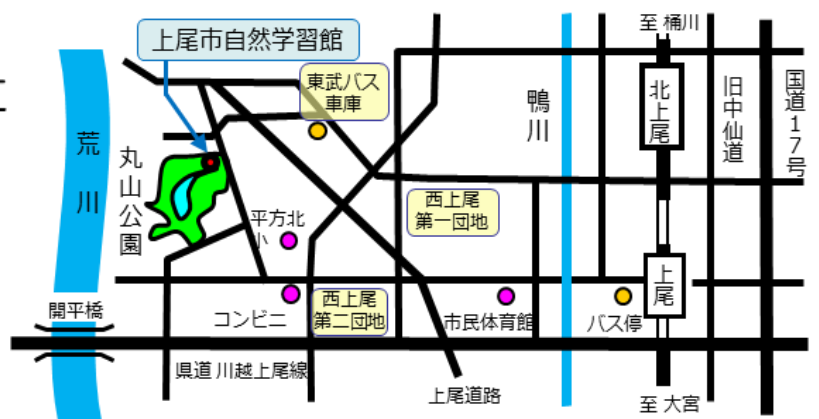


(公財) 上尾市地域振興公社  
上尾市自然学習館

〒362-0065

上尾市畔吉178

TEL 048-780-1030



# 4月



## 生き物教室 カブトムシの幼虫を育てよう

カブト虫の生態を学び、幼虫を探しに行きます

- ◆日時：① 4月6日(土) 9時30分～11時30分 (雨天実施)
- ② 4月7日(日) 同上

申し込めるのはどちらか1日のみ

- ◆定員：各8人
- ※小学生以下は保護者同伴

- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：飼育ケース・大(10ℓくらい)
- ◆服装：活動しやすい服装、雨天の場合は雨具
- ◆申込み：3月1日(金)から(市外の方 翌日から)



## タケの不思議を発見しよう

タケの種類や、タケノコのつきかたなどを観察します

- ◆日時：① 4月13日(土) 9時30分～11時30分 (雨天実施)
- ② 4月21日(日) 同上

申し込めるのはどちらか1日のみ

- ◆定員：各8人
- ※小学生以下は保護者同伴

- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：ビニールの袋(20ℓくらい)、軍手、新聞紙
- ◆服装：汚れても良い服装
- ◆申込み：3月1日(金)から(市外の方 翌日から)



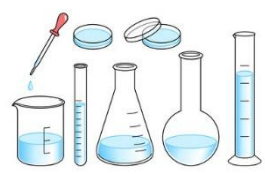
## カルシウムって何色？

単体のカルシウムを観察し、**白色だと思っていませんか？**

実験を通してカルシウムの性質を調べます

- ◆日時：4月20日(土) 13時30分～15時 (雨天実施)
- ◆定員：8人 ※小学4年生以上の一般向け(小学生は保護者同伴)

- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：筆記用具
- ◆服装：汚れても良い服装
- ◆申込み：3月1日(金)から(市外の方 翌日から)



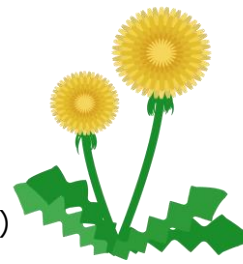
# 5月



## 昆虫や草花に親しまおう

草原で昆虫や草花を採集し観察します

- ◆日時：5月5日(日) 9時30分～12時(小雨実施)
- ◆定員：8人 ※小学生以下は保護者同伴
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：虫かご、虫取り網(持っている人)
- ◆服装：野外で活動するのに適した服(長袖、長ズボン)
- ◆申込み：4月1日(月)から(市外の方 翌日から)

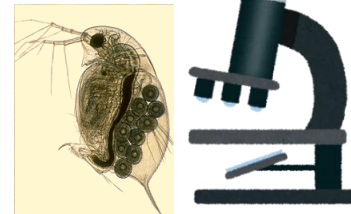


## プランクトンを顕微鏡で観察しよう

丸山公園の池に住むプランクトンを採集して、顕微鏡で観察します

- ◆日時：5月18日(土) 9時30分～12時(雨天実施)
- ◆定員：6人
- ※小学生以上 小学生は保護者同伴

- ◆参加費：無料
- ◆服装：野外で活動するのに適した服装(長袖、長ズボン)
- ◆申込み：4月1日(月)から(市外の方 翌日から)



## 天文科学教室 たなばたのおはなし

おりひめ、ひこぼしの天文的な説明から、伝説・文学・歴史など、はば広く考えます

- ◆日時：6月30日(日) 13時30分～15時
- ◆定員：12人
- 小学生以上

- ◆参加費：無料
- ◆申込み：5月1日(水)から(市外の方 翌日から)



# 6月



## 竹灯籠を作ろう

学習館の竹林の竹で灯籠を作ります

- ◆日時：6月1日(土) 9時30分～12時
- ◆定員：8人

※中学生以上で電動ドリルが使える方

- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆持ち物：軍手または皮手袋、雑巾または汚れてもいいタオル
- ◆参加費：500円
- ◆申込み：5月1日(水)から(市外の方 翌日から)



イメージ

## 苔玉を作ろう

山野草と観葉植物の苔玉作り

- ◆日時：6月13日(木) 10時00分～11時30分
- ◆定員：20人

- ◆参加費：2,000円
- ◆持ち物：エプロン、花用ハサミ、薄手のビニールの手袋、持ち帰り用のレジ袋
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：5月1日(水)から(市外の方 翌日から)



## 春の草木染教室 ～丸山公園産セイタカアワダチソウ編～

丸山公園で採集したセイタカアワダチソウでストールを染めます

- ◆日時：6月28日(金) 9時30分～11時30分
- ◆定員：10人

- ◆参加費：2,000円
- ◆持ち物：エプロン、使用済みタオル、厚手のゴム手袋
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：5月1日(水)から(市外の方 翌日から)



イメージ

## 各教室の申込みについて

- ◎受付初日市内在住の方：9時～17時 2日目から市外の方
- ◎教室申込：電話で申し込んでください。(電話：048-780-1030)
- ◎有料の教室：参加費は教室当日ご持参ください。(欠席の場合、キャンセル料を頂く場合有)
- ◎雨天中止と記載されていない教室は、すべて雨天でも実施します。

## 自然観察会

- ◎開催日：毎週土曜日・日曜日 ※雨天実施(自然学習教室の開催日を除く)
  - ◎時間：午前は10時30分から。午後は1時30分から。所要時間は約1時間。
  - ◎受付：当日、自然学習館の受付にて。午前は10時から。午後は1時から。
  - ◎参加費：無料
- 自然学習館では、自然学習館周辺で自然観察を行っています。四季おりおりの自然を身近に感じられる楽しいひとときを、自然学習指導員と一緒に過ごしてみませんか。子供から大人までどなたでも参加できます。

## グリーンアドベンチャー

丸山公園内に約30分間で1周できるグリーンアドベンチャーコースがあります。コースを巡りながら名札の付いている木について学んだり、番号札の付いている木の名前を答えるという、自分が主体となって木を学習する仕組みです。いつでも体験できますので、どんどんチャレンジしてください。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。



## フラワーアドベンチャー

自然学習館周辺の、四季折々の花の名前と花言葉を探すアドベンチャーです。令和3年6月からスタートしました。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。いつでも体験できますのでぜひチャレンジしてください。



## 豆 知 識

# 『針葉樹と広葉樹』



地上の樹木は、大きく針葉樹と広葉樹に分けられます。針葉樹はその名の通り、針のように細い葉を持つ樹木です。それに対して広葉樹は、いかにも葉っぱらしい平べったい形の葉を持つ樹木です。それでは、針葉樹と広葉樹について調べてみましょう。

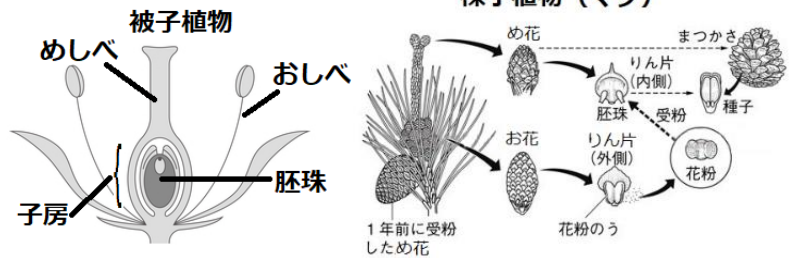
### 1 針葉樹と広葉樹のちがい

針葉樹の葉は針のように細長いものが多いです。また、大部分は冬でも落葉しない常緑樹（マツ、スギ、ヒノキ等）です。落葉するカラマツ、メタセコイヤなどの例外もあります。広葉樹の大部分は落葉樹で、秋に紅葉して葉を落とします。例外としてカシ、シイ、ツバキなどは常緑樹です。生育地域は、針葉樹は一般的に寒い地域に多く分布し、広葉樹は暖かい地域に多く分布しています。樹木の形状は、針葉樹は円錐状で、クリスマスツリーのように、広葉樹は横に枝が伸び、丸くこんもりと育ちます。サクラの木がよい例です。



### 2 裸子植物と被子植物

針葉樹は裸子植物、広葉樹は被子植物のなかまといわれています。どちらも花を咲かせ種子（たね）をつくらせて子孫を残す植物ですが、花の作りが違います。



被子植物は、胚珠（やがて種子になる）が子房でおおわれていますが、裸子植物は、子房がなく胚珠がむき出しになっています。受粉（花粉がめしべにつくこと）の仕方にも違いがあり、被子植物の多くは昆虫などの力を借りて受粉（虫媒花）するのに対して、裸子植物は風（風媒花）の力で受粉（風媒花）します。したがって、多くの被子植物は昆虫などを引き付けるために色鮮やかな花びらや蜜などを用意しています。しかし、イネ科など一部例外（風媒花）もあります。風の力で受粉する裸子植物は、特に花びらや蜜は必要でないため、花自体は美しくはありません。その代わりに、受粉を確実にを行うためにたくさんの花粉を飛ばすのです。最近花粉症の人が増えています。このような事実も原因といえそうです。

地球に生まれた時期は、裸子植物は約3億年前で、被子植物は約1億3千万年前といわれています。裸子植物が500種類程度しかないのに比べ、被子植物は約20万種と圧倒的に多いのです。

### 3 木材としての利用

針葉樹は細胞の密度が小さいため、やわらかくて軽い材質です。まっすぐ伸びることが特徴なのでよく柱などに用いられます。日本では住宅の建材を得るのに、山にスギ、ヒノキ、ヒバなどの針葉樹を植林してきました。広葉樹は細胞の密度が大きいため、硬くて重たい材質という特徴があります。また木目も複雑で変化に富んでいるため、床材や家具などによく用いられます。どちらも加工しやすいことから昔から建材だけではなく、色々な道具や日用品の材料として用いられてきました。金属と比べると木の温もりが感じられ、穏やかな気持ちになれますね。